



あかるく いつも さきに つづける

2学期が始まり、2週間が経ちました。皆さん、学校生活にも慣れてきたのではないでしょか。皆さんの様子を見て、良いところが2点あります。

1. 挨拶が前よりも良くなりました!

始業集会で、「挨拶を返している人」は「自分から挨拶ができる人」に、「挨拶を会釈で返している人」は「言葉で返すことができる人」に、「挨拶を一段階上げてほしい」という話をしました。朝、校門に立っていますが、皆さんの挨拶が1学期よりも良くなりました。



2. 授業に意欲的に取り組んでいます!

2学期が始まって、次の日から授業が始まり、2週目には定期試験がありました。どのクラスも一生懸命ノートをとったり、友達と教えあったり、先生に質問したりと意欲的に取り組んでいる様子が見られます。



皆さんの良いところは、先生の話をよく聞き、それを理解し、行動に移す人が多いことです。昨日より今日、今日より明日、1.01の精神で日々成長してほしいと思います。

一方、改善してほしい点が登下校の仕方です。学校周辺を見回った際、気づいたことです。

1. 道路は道の端を広がらずに歩きましょう。

複数人で帰ることは、防犯上大切なことです。しかし、道を広がって歩いている場面を見かけます。多い時には5~6人が横に広がっていることもあります。道路は六中生だけではなく、小さな子供からお年寄りまで様々な人が歩きます。また、自転車や車も通ります。六中生だけでなく、地域の皆さんも安全・安心に通行できるよう、道の端を広がらずに歩きましょう。

正門前に「緑色の線」が道路に引かれていますが、何の目的か知っていますか?この線は道幅が狭く、歩道が設置できない時に引かれ、通学路であることを認識してもらい、交通事故を防止することを目的にしています。歩行者は、原則として右側通行になりますが、右側通行をすることが危険であると判断される場合は、左側を通行することもできます。

道の端を広がらずに歩きましょう!



道幅が狭く、すれ違うことが難しい場合は、1列になります。

2. 速やかに下校しましょう。

下校時、学校周辺を見回ると、下校中に道端で止まって友達と話をしていたり、友達の家の前で集まって遊んでいたりする姿を見かけます。



帰りの会終了後、寄り道をしないで、家に帰りましょう。